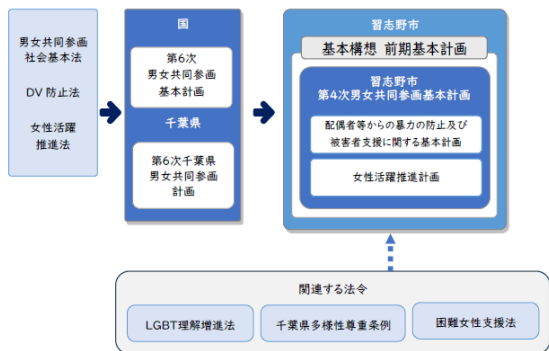


習志野市第4次男女共同参画基本計画（素案）の概要

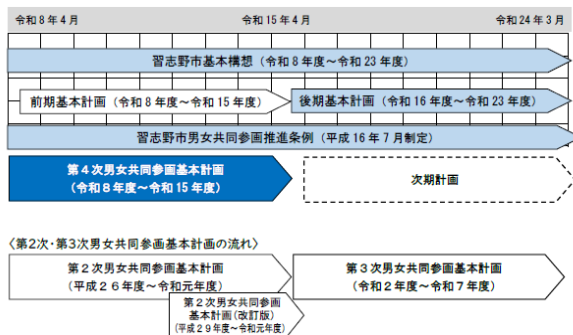
1. 計画名：習志野市第4次男女共同参画基本計画

- ◆ 本計画は、習志野市男女共同参画推進条例第10条第1項に基づく「基本計画」であると同時に、男女共同参画社会基本法第14条第3項に基づく「市町村男女共同参画計画」として位置付けられる計画です。
- ◆ また、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律の規定に基づく計画でもあります。



2. 計画期間

令和8年度から令和23年度までを期間として策定する本市の「基本構想」の将来都市像の実現を目指し、上位計画である習志野市前期基本計画の計画期間との整合性を図る観点で、**令和8年度から令和15年度までの8年間**とします。



3. 目的と課題認識

近年の男女共同参画を取り巻く社会情勢の変化や、本市のこれまでの基本計画における取組とその成果を踏まえると、以下のような視点での取組が必要です。

●人権の尊重

- ・ 多様な性的指向や性自認・性別違和の人々に対する差別と偏見の根絶
- ・ DVやハラスメントなど、人権を侵害する暴力のない社会の実現

●仕事と生活の調和とあらゆる分野への参画

- ・ 働く場における男女の機会均等の促進
- ・ 一人ひとりの仕事と生活の調和の実現
- ・ 大規模な災害の発生に備え、男女共同参画の視点を十分に踏まえた万全の防災対策
- ・ 男女双方の家庭・地域への参画、まちづくりにおける男女共同参画の実現
- ・ 様々な健康課題の理解と配慮

4. 目標

- ◆ 本計画では、男女共同参画をめぐるさまざまな課題を乗り越え、多様性（ダイバーシティ）の観点を踏まえた本市が目指すべき方向性を示すものとして、将来像を次のとおりとします。

誰もが尊重され、その人らしく活躍できる社会

5. 内容

(1) 体系

本計画では、2つの基本目標のそれぞれに課題と施策の方向を設定するとともに、施策及び具体的な事業を位置づけて、計画を推進します。

基本目標Ⅰ

全ての個人が尊重される社会づくり

課題Ⅰ 多様性尊重の意識の醸成

- ① 男女共同参画の意識啓発と多様性の尊重
- ② 男女共同参画に関する情報収集と調査研究
- ③ 国際交流を通じた男女平等意識への理解の促進
- ④ 多様な性を尊重する意識啓発と制度の運用
- ⑤ 防災活動における女性参画への理解の促進

課題2 多様な選択を可能とする教育・学習の充実

- ① 就学前における男女平等の意識啓発
- ② 学校における男女平等の意識啓発
- ③ 家庭・地域における男女共同参画の意識啓発

課題3 人権侵害のない環境の整備

- ① 暴力・人権侵害のない環境づくり
- ② 暴力・人権侵害の根絶に向けた取組の推進
- ③ DV防止の広報・啓発
- ④ DV被害者が安心して相談できる体制の整備
- ⑤ DV被害者の生活再建に向けた支援
- ⑥ DVに対応する関係機関等との連携・協力
- ⑦ 困難に直面する女性等への支援
- ⑧ 高齢者・障がい者・外国人等への支援

基本目標Ⅱ

仕事と生活が調和し、誰もがあらゆる分野に参画し活動できる環境づくり

課題Ⅰ 働く場や市政における多様性の確保

- ① 雇用の分野における男女の機会均等・待遇改善の促進
- ② 農業従事者、自営業等における男女共同参画の促進
- ③ 女性の起業、再チャレンジ支援
- ④ 市政における女性の参画の推進
- ⑤ 事業所等における多様性の促進
- ⑥ 働く場におけるワーク・ライフ・バランスの促進

課題2 家庭・地域への参画とまちづくりにおける多様性の推進

- ① 家庭生活・地域生活への参画促進
- ② 地域活動における男女共同参画の促進
- ③ 家庭生活と社会生活の両立に向けた子育て支援・介護支援
- ④ 多様な視点を取り入れた防災・災害対応の活動

課題3 生涯にわたる健康維持への支援

- ① 生涯にわたる健康維持への情報提供と相談の充実
- ② 安心して妊娠・出産できる環境に向けた支援

(2) 重点施策

本計画期間中においては、以下の施策の方向を重点的に取り組みます。

- 1) DV被害者が安心して相談できる体制の整備
- 2) 市政における女性の参画の推進
- 3) 事業所等における多様性の促進
- 4) 働く場におけるワーク・ライフ・バランスの促進
- 5) 家庭生活と社会生活の両立に向けた子育て支援・介護支援
- 6) 生涯にわたる健康維持への情報提供と相談の充実

(3) 評価指標

取組の結果実現する“男女共同参画社会、ひいては多様性社会の姿”を具体的に「成果目標（アウトカム）」として示します。

【成果目標】

- ◆ だれもが互いの人権を尊重しあい、すべての人の平等が確保されます。
- ◆ だれもが困難を抱え込まず、みんなで支え合って生活することができます。
- ◆ 家庭・地域から方針や意思決定の場まで、あらゆる分野で男女がともに参画し、多様な視点が取り入れられています。
- ◆ だれもが健やかに過ごすとともに、仕事と生活を調和させ、自身の希望通り家庭や社会で活躍できます。

(3) 成果指標

◆ 男女共同参画社会の実現度

①男女の地位の平等感		
家庭生活次の分野で、「男女が平等になっている」と回答した割合		
(指標)	(基準値)	(目標値)
家庭生活	28.4%	30%
職場	24.8%	36%
学校教育の場	50.3%	55%
政治の場	8.1%	9%
法律や制度上	29.8%	32%
社会通念や慣習	12.4%	15%
地域活動の場	35.9%	38%
社会全体	15.4%	19%

◆ 多様性社会(ダイバーシティ)の実現度

②ダイバーシティ社会の実現度【新規】	
(指標)習志野市でダイバーシティ社会が実現できていると思う人(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合)	
(基準値)58.9%	
(目標値)上昇	
③性的少数者が生活しづらい社会という認識【新規】	
(指標)性的少数者が生活しづらい社会だと「思う」「どちらかといえば思う」人の割合	
(基準値)58.5%	
(目標値)50%	

◆ 重点施策「DV被害者が安心して相談できる体制の整備」

④DVの被害経験	
(指標)DVの被害経験が過去に「何度もあった」「1、2度あった」とする人	
(基準値)26.5%	
(目標値)21%	

◆ 重点施策「市政における女性の参画の推進」

⑤市の審議会等委員における男女比率	
(指標)市の審議会等委員における女性の比率	
(基準値)33.4%	
(目標値)どちらかの性が40%以上60%以下	
⑥女性管理職割合(習志野市役所)	
(指標)習志野市役所における女性管理職割合	
(基準値)21.6%	
(目標値)習志野市職員のワークライフバランス推進プランの目標数値	
⑦女性管理職がいる事業所	
(指標)市内事業所における女性管理職(事業所数・割合)	
(基準値)女性管理職がいる事業所 110事業所(58.8%)	
(目標値)60%	

		(基準値)	(目標値)
(内訳)	1～5人	105事業所	56.1%
	6～10人	4事業所	2.1%
	11～15人	0事業所	0%
	16～20人	0事業所	0%
	21人以上	1事業所	0.5%

◆ 重点施策「事業所等における多様性の促進」

⑧事業所のダイバーシティ(人材の多様性)人員構成(性別、国籍、雇用形態など)の多様化【新規】	
(指標)5年前と比べて人員構成(性別、国籍、雇用形態など)が「かなり多様化している」「ある程度多様化している」とした事業所	
(基準値)16.5%	
(目標値)上昇	

◆ 重点施策「働く場におけるワーク・ライフ・バランスの促進」

⑨従業員が余暇活動の時間(地域活動・文化活動・趣味の活動)をおおよそ持てている事業所	
(指標)従業員が余暇活動の時間(地域活動・文化活動・趣味の活動)をおおよそ持てている市内事業所の割合	
(基準値)65.0%(下線部の合計値)	
(目標値)68%	

	(目標値)
(内訳)十分持てるようになってきている	29.9%
ある程度持てるようになってきている	35.1%

⑩従業員のやりがいを引き出すための具体的な取り組みをしている事業所【新規】	
(指標)従業員のやりがいを引き出すための具体的な取り組みをしている市内事業所の割合	
(基準値)31.6%(下線部の合計値)	
(目標値)48%	

	(目標値)	(目標値)
(内訳)かなりやっている	7.4%	上昇
少しやっている	24.2%	上昇

(目標値)上昇

◆ 重点施策「家庭生活と社会生活の両立に向けた子育て支援・介護支援」

⑪子育て支援・介護支援の導入状況【新規】	
(指標)市内事業所における支援制度の状況「制度があり利用者がいる」「制度はあるが利用者がいない」とする事業所	

	(基準値)	(目標値)
市内事業所における配偶者出産休暇制度	39.8%	53%
不妊治療休暇制度	14.3%	上昇
休業中の従業員への情報提供・復帰支援	29.3%	32%
休業中の従業員への経済的支援	20.3%	21%
家族の看護休暇制度	28.5%	37%
短時間勤務制度	33.9%	48%
始業・終業時間の繰上げ・繰下げ	32.4%	57%
(目標値)上昇		

◆ 重点施策「生涯にわたる健康維持への情報提供と相談の充実」

⑫生涯にわたる健康維持への支援【新規】	
(指標)生涯にわたる健康維持への支援を重要だと思う人(「重要」「まあ重要」の割合)	
(基準値)86.1%	
(目標値)上昇	

⑬がん検診受診率の向上【新規】

(指標)	(基準値)
胃がん	41.1%
肺がん	44.2%
大腸がん	46.1%
子宮頸がん	45.6%
乳がん	48.9%
(目標値)50%以上	